

業 務 仕 様 書

1. 業 務 名 第2砂ろ過器ろ材取替等業務委託

2. 業務場所 能美市美化センター

3. 履行期日 令和8年1月30日

4. 業務内容

1) ろ材（充填材）の全取替（抜取作業、内部洗浄、充填作業） 1,100ℓ

2) マンホールパッキンの取替 2枚

3) ケーシング塗装、溶接 1基

(1)内部

- ・ 高圧洗浄及びケレン、塗装
- ・ ケーシングに虫食い腐食がある場合はレクターシールで穴埋め後、エポキシ塗装を行う。
- ・ ケーシングの塗装は2回塗りとする。

(2)外部

- ・ ケーシング溶接
- ・ 集水管取付位置部の腐食箇所を鉄板当て板(全周溶接)にて補強し、タッチアップ塗装を行う。

4) 試運転確認

5) その他

(1)現地作業の日程は能美市美化センター(以下「美化センター」という。)と協議し決定する。

(2)現有の第2砂ろ過器仕様

型 式	鋼板製円筒型（下向流圧力式）		
設計水量	110 m ³ /日		
ろ過速度	5.7 m ³ /h		
設計圧力	0.3MPa		
充 填 材	アンスラサイト	0.9 mm	400ℓ
	ろ過砂	0.5 mm	300ℓ
	支持砂利		400ℓ

(支持砂利内訳)	2～4 mm	80ℓ
	4～8 mm	80ℓ
	8～12 mm	80ℓ
	12～20 mm	160ℓ

数 量 1 基

(3) 仮設用機材等の準備

業務に必要と思われる仮設用の照明、器具類、運搬車両類、作業用品等の準備等については受注者の負担とする。

(4) 廃材処理

業務で発生した廃充填材については、美化センター内処分とし別途指示する。

(5) 清掃・後片付け

業務完了後、敷地内の仮設物を速やかに取り除き、清掃・後片付けを念入りに行なうものとする。

(6) 完成図書（写真、書類、図面等）を提出すること。

5. 注意事項

- 1) 業務に当たっては、美化センターの指示に従い、十分連絡確認をとり実施すること。
- 2) 受注者は発注者により異常等の連絡があった場合には、速やかに対処すること。
- 3) 受注者は、業務上知ることのできる一切の事項を他に漏らしてはならない。
- 4) 受注者は、関係法令を遵守し作業を行なうこと。

6. 労働安全衛生管理対策

- 1) 受注者は、業務にあたり常に細心の注意を払い、労働安全衛生法並びに関係法規を遵守し、作業中の危険防止対策を十分に行なうこと。また、労働者への安全教育を徹底して、労働災害の発生がないように努めること。もし、人身事故等が発生した場合は、速やかに報告しなければならない。
- 2) 業務中は、所要の人員を配置し、現場内の管理・整頓及び保全に努めること。
- 3) 業務をする場合は、あらかじめ保全上必要な措置、緊急措置及び連絡方法等について美化センターと協議し、これを遵守すること。
- 4) ガソリン等の危険物を使用する場合は、保管及び取扱について関係法令に基づき万全の方策を講じること。
- 5) 作業現場への一般立入を禁止する必要がある場合は、美化センターの承認を得て、ロープ又は柵を設けるとともに「立入禁止」の表示をすること。
- 6) 資材置場、資材搬入路等については美化センターと協議し、他の業務等への支障を来たさぬようにすること。
- 7) 業務中の秩序を保つとともに、火災、盗難等の事故防止に必要な措置を講じること。

7. 施 工

本件の作業に際しては、次の事項を遵守するものとする。

1) 作業計画

業務にあたり、施設の運転や美化センターの運用に支障が生じないように現地調査を実施し、使用車両及び機材搬入、撤去品搬出の仮置場等の作業を計画すること。

2) 安全管理

業務に当っては「労働安全衛生法」など関係法令を遵守すること。

業務中の危険防止対策を十分行ない、併せて、作業従事者への安全教育を徹底し、労務災害の発生がないように努めること。

業務中は美化センターが運用している場合があるため、ごみ持ち込み車及び収集車等の通行に際して、十分安全に配慮すること。

美化センター及び第三者に対しては、全て受注者の費用において、相当の防護策（バリケード等）を施さなければならない。また、やむを得ず生じた美化センター及び第三者への損害及び損傷については、受注者においてその損害額を補償するものとする。

3) 現場管理

資材搬入及び置場等については美化センターと十分協議し、施設の運転や美化センターの運用に支障が生じないように計画すること。また、整理整頓を励行し、火災、盗難等の事故防止に努めること。

4) 復 旧

他の設備、既存物件等の損傷、汚染防止に努め、万一、損傷、汚染が生じた場合には受注者の負担により速やかに復旧すること。

8. 関係法令の遵守

受注者は、業務にあたり作業に関する諸法令等を遵守し、作業の円滑な進捗を図ること。また諸法令の運用適用は、受注者の負担と責任において行なうこと。

9. 資格を必要とする作業

資格を必要とする作業は、それぞれの資格を有する者が行なうこと。

10. 疑 義

本仕様書、設計図書について疑義が生じた場合は、美化センターと協議し、その指示に従うこと。

11. 保 証

1) 保証期間

契約不適合責任期間中に生じた構造上の欠陥、破損及び故障等は受注者の負担にて速やかに補修、改造もしくは取替を行わなければならない。また、プラント全体の性能保証の観点から本業務範囲の施工不良による結果、本作業範囲以外の他の機器への

破損及び故障等が生じた場合においても同様とする。ただし、美化センターの誤操作および天災などの不測の事故に起因する場合はこの限りではない。

2) 責任施工

本仕様書は、基本的内容を定めるものであり、本仕様書に明記されていない事項でも業務の性質上、当然必要と思われるものについては、受注者の責任において完成すること。